



明野

【TEL】0144-57-1811 【FAX】0144-57-1812
【HP】<http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/gakko/akeno/>

学校教育目標

- ・豊かな感性を育む生徒
- ・学ぶ意欲を育む生徒
- ・逞しい心身を育む生徒

早いもので今年も残すところ1か月となりました。学校では、1, 2年生は期末テストを終え、3年生は今日、明日と三者懇談会。受験校を決定し、夢の実現にまた一步踏み出します。

さて、年末となると「今年の漢字」や「流行語大賞」など一年を振り返るイベントが目白押しですが、「お寺の掲示板大賞」なるものをご存じでしょうか。

昨年度の入賞作品に右の言葉がありました。

中学生の微妙な気持ちを表現しているようで、面白いなと思っていました。今回は友人関係のお話です。

君は君
私は私
でも同行

～ヤマアラシのジレンマ～

ドイツの哲学者ショーペンハウアーは次の寓話を残しています。

ある冬の寒い日に、ヤマアラシたちがお互いの体を寄せ合って暖をとろうと群をなして集まりました。しかし、お互いのトゲが刺さりあってしまうため、離れざるを得なくなってしまいました。

再び寒さがヤマアラシたちを襲いました。

ヤマアラシたちは寒さに耐えられなくなり、近づきますが、やはりトゲが痛くて離れてしまいます。近づく離れるを繰り返して、互いに多少の距離を保つのが一番良い方法だと学び、その距離を保ち続けました。

私たちは、この微妙な距離感をどこで、どのように身に付けてきたのでしょうか？

イラスト

イラスト

次は、仏教の『三尺三寸のお箸』という法話から。

昔、「地獄」と「極楽」の両世界の見学に出掛けた男がいました。

地獄では罪人たちが昼食中で食卓には豪華な料理が並んでいました。

しかし、皆、三尺三寸（およそ1m）もある長いお箸を使い、どうにかして自分の口に持っていきこうとして、いつまでも食べることが出来ませんでした。

今度は極楽に行ってみると、夕食中で同じように三尺三寸の長い箸を使っていましたが、向かい合った相手の口へ長いお箸を使ってご馳走を運び、食べさせてあげていました。

私たちが人を思いやることがとても尊いことだと気づき、意識して生活するようになったのはいつごろでしょうか？

自立と一体感、主体性と協働性。

一見、相反するものを求めて、中学生は悩みます。でもそれは、大人への大切な通り道。その過程を経て、自己を確立し、思いやりの心を育てていくのです。

受験に向かう3年生も、まだまだ中学校生活が続く1, 2年生も悩みながらも寄り添う仲間と共に力強く前に進んでほしいと願っています。

そして私たちも、一緒に歩く一人でありたいと思っています。

僕の後ろを歩かないでくれ。

僕は導かないかもしれない。

僕の前を歩かないでくれ。

僕はついていけないかもしれない。

ただ僕と一緒に歩いて、友達でいてほしい。

フランスの小説家アルベール・カミュ

読書感想文コンクール 入賞

第69回青少年読書感想文全道コンクール・第49回北海道指定図書読書感想文コンクールに、本校生徒2名の作品が優秀賞を受賞しました。

1年 立野 湊楽 さん

『日常』

3年 遠藤 隼鷹 さん

『努力は報われるのか』

おめでとうございます。

地域に支えていただいています

11月17日(金)、明野柳町町内会から、寄付をいただきました。町内会の会長と会計の方が来校し、井内校長に手渡されました。本校の教育活動の充実のために有効に活用させていただきます。



ありがとうございました。

職場体験 まとめ発表会

11月2日(木)、2学年で『職場体験発表会』を行いました。これは、10月に行われた職場体験で学んだことを、それぞれ職場ごとにまとめを行い、その結果をグループ内で発表しあうという内容でした。職場体験での取組内容や、質問して分かったこと、感じたことなどを、タブレット等を活用しながら他の事業所に行った生徒に説明をしていました。



当日は、保護者やお世話になった事業所の方がご来校され、生徒たちの話を真剣に聞いてくれました。次年度は、今回学んだことをさらに深めて、自分の進路選択に生かしてほしいと思います。



自分たちの安全を守るためには

11月15日(水)、3年生対象に『非行防止教室』を行いました。苫小牧警察署 生活安全課の方にご来校いただき、苫小牧で実際に起こった事件、事故等の話をもとに、自分たちの安全な生活を守るために気を付けなければならないことを中心にお話ししてくださいました。



また、今年度は、苫小牧工業高等専門学校(IGSS)の生徒が、北海道警察と協力して作成した教材を使って、SNSでのトラブルの原因などについて説明してくれました。当日は、新聞やテレビの取材も入り、本校生徒も代表して取材を受けていました。

苫小牧でも身の回りには危険がたくさんありますので注意しましょう。



感染症 注意報!

苫小牧市全域で、新型コロナウイルスとインフルエンザが大流行しています。特に感染が拡大している学校では学校閉鎖になり、本校でも1学級が学級閉鎖になりました。病院も、かなり混雑しているようです。今まで以上に、感染対策に注意し、少しでも体調がすぐれないときは、しっかり休養をとりましょう。特に3年生は、入試に向けて大切な時期です。無理をしすぎず、体調と相談しながら、しっかりと入試に備えてください。

スクールカウンセラー、心の相談室について

【スクールカウンセラー】 上井 理絵 さん

(12月の来校日) 6日(水)、20日(水)

※12時~16時(それ以外は、ご相談ください)

【心の相談室】 長嶺 晴恵 さん

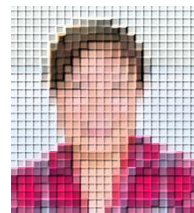
千葉 恵 さん

基本は、火曜日~木曜日に来校します。

※9時30分~13時30分(変更しました)

※上記以外の時間をご希望の方は、ご相談ください。

心の相談室に、地域ボランティアとして千葉 恵さんが入ってくださることになりました。ぜひ、利用してみてください。



【千葉さんからのメッセージ】

地域の児童民生委員をしております 千葉 恵と申します。子どもたちが楽しい学校生活を送れるように、少しでもサポートできればと思っています。どうぞよろしくお願ひいたします。